

# ローヤルルマニュース

No.157

発行 ローヤル油機株式会社 2007年4月8日

〒979-0202 福島県いわき市四倉町上仁井田字家ノ前 107-4 TEL.0246-32-6657 FAX.0246-32-6658

Eメールアドレス GSP00013@nifty.com

HPアドレス <http://homepage1.nifty.com/loyal/>

## 【エピノックグリースAP(N)】 新日本石油

1. 高荷重にも使用できるグリースとして開発されたリチューム系万能グリースです。
2. 用途：土木建設機械・鉱山機械・船舶・鍛造機械・製紙機械・圧延機械等の各種産業機械に使用。
3. 特徴：-20～125 高荷重・ショック荷重にもびくともしません。
4. 荷姿：400gジャバラ、400g\*20、2.5kg、16kg、180kg

### 下館物語 17

『百敷や〜古き軒端のしのぶにも〜』と、オカアチャンがよく通る声で歌うように詠み上げると、私たちはみかんを剥く手を一瞬止めて、こたつの上になべられた百人一首の札に釘付けになる。

私は、オカアチャンが下の句を詠み上げる前に誰よりも速く取ってしまうおつと、始まる前に目星をつけておいた場所を探して、「なほあまりあるむかしなりけり」と平仮名で書かれた札に手を載せる。

『あつた。オカアチャン取ったよ』私は、取った札をかざして自慢げにみんなに見せる。

下の句を『なほ〜』と読み始めたオカアチャンも詠むのを止めて

『ターボは、この札だけは取るんだねえ』と、感心したように話す。

脇からミツチャンが

『ターボは、この句だけは暗記してるのよ。オカアチャンがもしきや〜と詠みはじめると、もう下の句のなほあまりあるを探してるの』

私は、百敷をももひき（股引）と

### 『オカアチャンの教育』

思っていたので、この古代の札が面白くて自然と覚えてしまったようである。

伯母の家のお正月は、いつもこのようにこたつの上で百人一首のかるたとりから始まるのが慣習になっていた。

後年、私が四倉の集会所で子供たちに卓球を教えるようになってから、冬休み中二階の畳の部屋で、練習の合間にこの百人一首を教えたことがあった。

私が読み上げると、子供たちは卓球のボールを打つときよりも素早く、サツと札を取っていた。その後の卓球でも集中力が増し、短時間の練習でも上達が早かったことを記憶している。

夏のお盆のころには、平安時代の物語で剣の四天王といわれた渡辺綱が、“羅生門”の鬼の片腕を切り落とす話や“耳なし芳一”の怖い話などを聞かされ、トイレに行くのが怖くて仕方なかった。

小学校の教師だったオカアチャンのお話は、とても上手く怖かったが聞くのがまた楽しかった。

### あとがき

わたしは、先月の25日に65歳の誕生日を迎えました。妻が久しぶりに手作りの大きなケーキを焼いてくれたり、長男夫妻が古くなった名刺入れの代わりに新しいものを、娘夫妻が毎朝の散歩にとスニーカーをプレゼントしてくれました。次男を加えた5人で作ってくれた寄せ書きには、感謝や励ましの言葉が記されていて感動させられました。子供たちの成長を感じる立派な色紙でした。ありがとう！